



放送大学/東京多摩学習センター/入学者のつどい

教務ガイダンス

2026-2

ご入学おめでとうございます

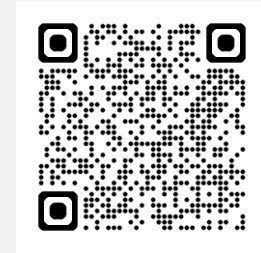
このガイダンスでは、大学での学習にあたり必要な情報を
新入生の皆様にお伝えします。

使用する資料

- 大学本部ウェブサイトに掲載している

『学生生活の栞』からの抜粋

<https://www.ouj.ac.jp/for-students/>



- 東京多摩学習センターで配布している

『学習センター利用の手引き』

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tama/>



2つの資料はウェブサイトからダウンロードできます

※放送大学のウェブサイトとは別に各学習センター毎のウェブサイトがあります。

『学生生活の栞』

放送大学の学生生活に必要な事項が記載された『学生生活の栞』（PDF）を大学ウェブサイトに掲載しています。
必ずあらかじめご確認の上、折に触れて参照するようにしてください。

『学生生活の栞でわかること』

- ・ 授業形態ごとの学習の流れ
- ・ 学事スケジュール
- ・ 各種手続き方法
- ・ 学習センターや附属図書館の利用方法
- ・ 奨学金や学割の申請方法
- ・ 各種問い合わせ先

閲覧方法

1. 放送大学ウェブサイト (<https://www.ouj.ac.jp/>) へアクセス
サイト上部メニューから「> 在学生（WAKABA）」を開く



2. 「学修サポート内」にある「学生生活の栞」を開く



3. 「教養学部」と「大学院文化科学研究科」のうち、自分の所属されている方の栞を閲覧



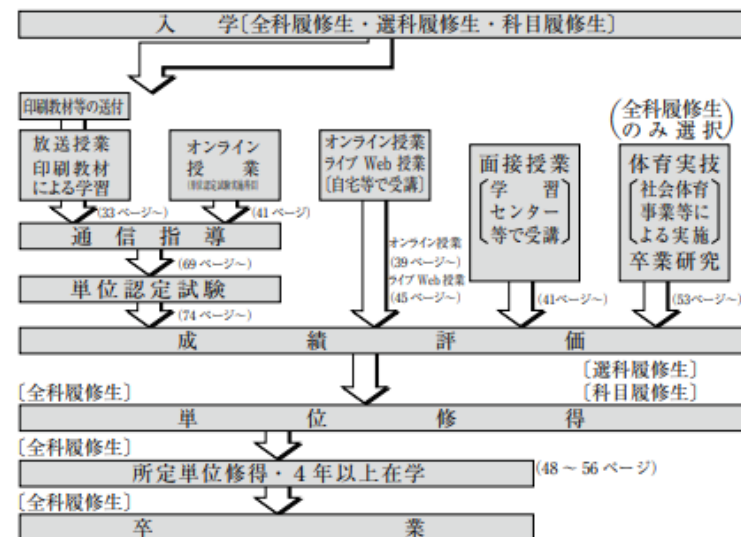
本日お伝えすること

1. 放送大学の学習システム
2. 学年歴
3. 学生証
4. システムWAKABA
5. 学習センターについて
6. 履修計画の立て方
7. 諸手続・諸証明書
8. 東京多摩学習センターの「多摩ゼミ」、「学習相談」

1. 放送大学の学習システム

2 放送大学の学習システム

放送大学の授業は、主に放送授業（放送などの視聴と印刷教材による学習）と面接授業（スクーリング）とオンライン授業（インターネットを利用した学習）で行われます。それぞれの詳細については、該当ページをご参照ください。



◎郵便事故について

住所変更が行われていない場合や、郵便局による誤配等により、放送大学からの重要な通知が届かない場合があります。
下記の未着照会時期になっても該当する送付物が届かない場合は、郵便事故が考えられますので、本部学生課にお問い合わせください。
申請期間を過ぎると受け付けできませんので十分ご注意ください。

送付物名称	未着照会時期		注 釈
	1 学期	2 学期	
通信指導問題	5月7日(木)	11月5日(木)	郵送提出科目、Web通信指導による提出が困難な場合に限り、印刷教材とは別に送付されます。
通信指導自習型問題の解答・解説	6月24日(木)	12月23日(木)	郵送提出科目、Web通信指導による提出が困難な場合に限り、送付されます。
通信指導添削結果	7月10日(金)	1月13日(木)	通信指導問題未提出者には、送付されません。
成績通知書・単位認定書	8月下旬	2月下旬	通信指導問題の未提出者または不合格者には送付されません。

単位修得までの流れ

履修登録 → （授業の受講 + 試験の合格） → 単位修得

授業形態の種類

- ①放送授業 ②面接授業
- ③オンライン授業 ④ライブWeb授業
- ⑤特別な授業：体育実技、卒業研究

放送授業のメディアは2種類

- ①テレビ（映像+音声） / ②ラジオ（音声のみ）

放送授業の視聴方法

- BS放送局の放映を視聴する → 日時はタイムテーブルの通り
- システムWAKABAで視聴 → 授業期間中、いつでも視聴可能
- 学習センター図書室の機器で視聴 → 開室時間中いつでも

放送授業の通信指導・単位認定試験が不合格であった場合について

通信指導・単位認定試験が不合格であった次の学期に学籍がある場合に限り（休学中を除く）当該科目の科目登録を行わず（授業料の支払い無し）、再受験することができます。

1. 放送大学の学習システム

授業形態の種類ごとの「授業方法」と「試験方法」

① 放送授業

(授業) 録画された講義をインターネットやテレビで視聴
教科書は印刷教材を使用
印刷教材は、郵送で自宅に届きます。

(試験) 通信指導：Web受験方式
単位認定試験：Web受験方式

② 面接授業

(履修登録) 履修登録期間後、席に空きがある場合は、
追加で登録手続きが可能です。

※2026年度第1学期より、面接授業・ライブWeb授業の追加登録は1科目につき
200円の事務手数料が必要です。(事務手数料は、返金できません。)

(授業) 学習センターにて対面で受講します。

(試験) 各授業の中で、担当講師が指定する方法で
試験があります。

③ オンライン授業

(授業) ウェブサイト上に公開される授業資料や、
講義動画の視聴により学習します。

(試験) 各授業の中で、担当講師が指定する方法で
試験があります。

④ ライブWeb授業

(授業) おおまかに「オンライン授業+ZOOM面接授業」
といった形態の学習方法です。

(試験) 各授業の中で、担当講師が指定する方法で
試験があります。

履修登録方法、シラバス情報などは、授業の特性上Web上
のみでの公開のみとなっております。
「大学ウェブサイトトップページ→選ばれる理由→いつでも、だれ
でも、自由な学び方を→ライブWeb授業」からご確認ください。

1. 放送大学の学習システム

面接授業の追加登録とは

履修登録後も席に空きのある科目の、履修登録を行う制度です。
科目を開講する学習センターごとに手続きを行います。
学習センターによって手続きの方法が異なります。

※2026年度第1学期より、面接授業・ライブWeb授業の追加登録は1科目につき200円の事務手数料が必要です。（事務手数料は、返金できません。）

東京多摩学習センターの追加登録 スケジュールと方法の概要

※詳しくは掲示またはウェブサイトをご確認ください

10月16日（金） 15：00	空席発表（面接授業ウェブサイト上で確認いただきます）
10月16日 15：00～21日13:10まで	事前申請受付（ Googleフォーム で申請）
10月22日（木）	事前申請分抽選結果連絡（キャンパスメールで通知）
10月22日（木） 15：00以降	先着申請受付開始（ Googleフォーム で申請）

他学習センターの科目は、各学習センターウェブサイト等をご確認ください。

1. 放送大学の学習システム

◎科目登録申請スケジュール

教務情報システム（以下「システムWAKABA」という）または郵送のいずれか一つの方法によりご申請ください。科目登録時の注意事項等の詳細は、申請する学期の『科目登録申請要項』および、本冊子の科目登録についての項を必ずご確認ください。

スケジュール	第2学期の申請	第1学期の申請
【推奨】システムWAKABAによる申請期間	8月15日～8月31日	2月13日～2月28日
郵送による申請期間	8月15日～8月30日（必着）	2月13日～2月27日（必着）
↓		
科目登録決定通知書 兼 学費払込取扱票 送付	9月中旬	3月中旬
↓		
学費の払込期限	9月30日	3月31日
↓		
印刷教材等の送付（第四種郵便）	9月中旬以降 （入金後2週間～20日程度） ※第四種郵便は通常の郵便より 時間がかかります	3月中旬以降 （入金後2週間～20日程度） ※第四種郵便は通常の郵便より時間 がかかります
↓		
授業開始	10月1日 オンライン授業は10月5日	4月1日 オンライン授業は4月5日

『科目登録申請要項』は、それぞれ7月中旬と翌年1月中旬より随時発送いたします。
科目登録申請の8日前になっても関係資料が到着しない場合は学生サポートセンター等（TEL：043-276-5111）にご連絡ください。

授業の履修登録

入学申請時に2026年度2学期授業の履修登録を行っていただきました。

2027年度1学期に受講する授業については、その学期が始まる前の決められた期間に、学生自身で科目登録の手続きを行います。

継続入学

本学を卒業もしくは在学期間が満了となる方に対して、継続入学のご案内をに送付します。

- ・第1学期の出願：1月中旬に送付予定
- ・第2学期の出願：7月中旬に送付予定

引き続き本学に入学を希望される方は、成績通知、卒業認定通知確認後にシステムWAKABA「教務情報→継続入学申請」から、または一般の出願票により出願手続を行ってください。

2. 学年暦 〈教養学部〉

1 2026年度 学年暦

第 1 学 期						
月	4	5	6	7	8	9
授 業	4/1			7/14 7/15		9/30
	授 業 期 間			夏期学習期間		
	4/3	オンライン授業				8/31
	科目別に7月上旬までに課題締切。その後、8/31まで閲覧可能。					
	5/1	ライブWeb授業		7/10		
	4/18	面接授業		7/26		
手 続 き 等	上旬 卒業研究 履修許可通知	5/7～5/27	通信指導提出期間	下旬～上旬 通信指導結果公開	7/14～7/18 (記述・併用) 7/14～7/22 (択一)	下旬 成績通知 卒業研究履修申請 (次年度)
次 学 期 の 準 備				8/15～8/30 (郵送) 8/15～8/31 (Web)	9月上旬 授業料納入	
				将 日 登録申請		
		上旬	第2学期募集要項配布		中旬	
		上旬	出願受付期間		中旬	
※合否判定は複数回行います。						

1. 合否判定は、出願受付期間を数回に分けて行い、その都度合格通知書等を送付します。
2. 夏季集中科目の履修スケジュールは、夏季集中科目履修生用募集要項等をご参照ください。

第 2 学 期					
10	11	12	1	2	3
10/1			1/13	1/14	3/3
授 業 期 間			冬期学習期間		
10/5	オンライン授業				3/1
科目別に1月上旬までに課題締切。その後、3/1まで閲覧可能。					
	10/31		1/10		
ライブWeb授業					
10/17			1/24		
面接授業					
11/5～11/25		1/17～1/21 (記述・併用) 1/17～1/25 (択一)			
初頭 卒業研究 提出期限	通信指導 提出期間	下旬～上旬 通信指導 結果公開	単位認定 試験	下旬 成績通知	
				2/13～2/27 (郵送) 2/13～2/28 (Web)	
				科目登録申請	
				3月上旬	
				授業料納入	
	下旬				中旬
2027 年度第 1 学期募集要項配布					
	下旬				中旬
出願受付期間					
※合否判定は複数回行います。					

3. 学年暦に変更が生じた場合には、学習センターへ掲示、システムWAKABA、放送などでもお知らせします。
4. 面接授業と一部のライブWeb授業の科目登録申請は、上記のほかに「追加登録」の機会があります。
詳細は、66～67ページをご参照ください。

授業の日程 (第2学期)

放送授業 10/1 (木) ～1/13 (水)
 オンライン授業 10/5 (月) ～3/1 (月)
 ライブWeb授業 10/31 (土) ～1/10 (日)
 面接授業 10/17 (土) ～1/24 (日)

試験の日程 (放送授業)

- 通信指導 (Web)
11/5 (木) ～11/25 (水)
- 単位認定試験 (Web)
1/17 (日) ～1/21 (木) 記述・併用
1/17 (日) ～1/25 (月) 択一

成績通知

2月下旬

次学期準備作業の日程

科目登録申請 (郵送 2/13～2/27)
 (Web 2/13～2/28)

その他、継続入学の手続きなど

3. 学生証

大学で必要な場面

- ・学習センターを利用する際に携帯
- ・図書室利用時は携帯
- ・証明書、学割等の交付時などは窓口へ提出

※学費を入金したのにまだ入学許可書が届いてないという方は、大学本部での処理が完了していないため学生証が発行されていません。

入学許可証がお手元に届いてから、学生証の交付を行ってください。

学生証の受け取り方法

郵送での交付、もしくは、東京多摩学習センター3F事務室窓口で入学許可書を確認の上交付しています。

郵送での交付手順

QRコードより郵送による交付のお申し込み方法・必要書類等をご確認いただけます。



8 学生証

学生証は、システムWAKABAに顔写真が登録された後、所属学習センターにおいて、ご本人が交付を受けてください。

※交付に関するご質問・ご相談は所属の学習センターまでご連絡ください。

※学習センターの開所時間を事前にご確認ください。



顔写真が未登録の場合、学生証は発行できません。顔写真の登録方法は、24ページをご確認ください。

ア 入学者の学生証の交付（再入学含む）

学費入金確認後、約3週間後に送付される入学許可書をご持参のうえ、学期開始後できるだけ早いうちに、所属学習センターで交付を受けてください。

学習センターでは、持参された入学許可書をもとに、ご本人とシステムWAKABAに登録されている顔写真を確認のうえ、学生証を交付します。

※学生証には、個々の学生ごとに10桁（□□□-□□□□□□□□□□）の学生番号が記入してあります。本学では、学生の学籍を永久登録することとしていますので、入学後いったん登録された学生番号は、退学などの後、再度入学する場合でも同一の番号となります。※本学大学院修士課程に在学したことのある学生は、教養学部 of 学生としての学生番号と2種類を持つこととなります。

イ 学生証の有効期限と更新

学生証の有効期限は、全科履修生の場合は2年間、選科履修生の場合は1年間、科目履修生の場合は1学期間（半年間）です。

期限切れの学生証の更新は、学期開始後に古い学生証と交換で所属学習センターにて行います（休学中も更新は行えます）。なお、卒業・退学等により学籍を失った場合は、本学の規程に従い、速やかに学習

センターにご返還ください。

ウ 再発行

紛失、盗難等により学生証を失った場合、汚損等により使用不能となった場合および氏名の変更があった場合には、すみやかに再発行を受けてください。

その際には、「学生証再発行願」（巻末様式8）に所要事項を記入のうえ、所属学習センターに申請してください。発行手数料500円がかかります。

エ 使用上の注意

学生証は、放送大学学生であることを証明する身分証明書であり、次のような場合に必要ですので、常に所持し、本学教職員などからの請求があった場合に、ご提示ください。なお、学生証を他人に貸与または譲渡することは禁じられています。

- ・学習センター等を利用する場合
- ・図書室・視聴学習室の利用、面接授業の受講、単位認定試験の受験等
- ・各種証明書の交付を受ける場合
- ・大学の行う行事等に参加する場合
- ・学割証を発行・利用する場合（全科履修生のみ）
- ・放送大学セミナーハウスを使用する場合

【顔写真の登録方法について】

正面向き、上半身、無帽、6か月以内に撮影の、個人を判別できる写真をご用意ください。

●システムWAKABAによる登録

システムWAKABA → 「教務情報」タブ → 「学生カルテ」画面右側の「顔写真を設定」より、操作説明に従いご登録ください。（形式：jpeg、png、bmp）

●郵送による登録

「写真票」（巻末様式11）を一般書留または簡易書留にて「本部学生課出願登録係」へ送付してください。登録までに2週間程度要します。到着や登録確認にはお答えできません。日本郵便が行っている「郵便追跡サービス」でご確認ください。

4. システムWAKABA

放送大学では、学生の皆様がインターネットを通じて利用可能な教務情報システム「システムWAKABA」を提供しています。

システムWAKABAでできること

- 各種授業システムへのアクセス
- 大学からのお知らせの閲覧
- 学籍情報の確認・変更手続き
- 成績情報の確認
- 翌学期の科目登録申請

キャンパスメールについて

放送大学では、学生全員に「キャンパスメールアドレス」（学生番号（ハイフン除く半角10桁）@campus.ouj.jp）を付与し、修学等に関する情報（各種提出期間等）を随時送信しています。システムWAKABAトップページの「キャンパスメール」からアクセスし、随時確認してください。



アクセス方法

1. 放送大学ウェブサイト (<https://www.ouj.ac.jp/>) へアクセス
サイト上部メニューから「> 在学生（WAKABA）」を開く



2. 「学修サポート内」にある「システムWAKABA（教務情報システム）」を開く



システムWAKABAログイン方法

1. システムWAKABAの本人認証画面から
「ログインID」（学生番号です）
「パスワード」を入力し、
ログインボタンをクリックします。

※初回ログインの前に、必ずパスワード変更ページから
パスワードを変更してください。初期パスワードから変更
しない限り、システムにログインできません。
(変更方法は13ページをご確認ください。)

2. 認証が完了すると、
左上に『まなびー』（放送大学のシンボルマーク）のある
メニュー画面に移ります。

ログイン完了です。



放送大学 認証システム

ログインID およびパスワードを入力してください

ログインID:

パスワード:

初期パスワードから一定期間たっても変更されていない学生の方は、ロックアウトされ、システムにログインできません。再入学等の学生であっても、過去にパスワード変更を行っていないと、ログインできない場合があります。その際には、下記問い合わせ先までご連絡ください。

【新入生の方へ】
システムWAKABA初回ログイン時のログインID・パスワードは、入金確認後20日程度で送付される入学許可書（圧着はがき）に記載されております。入学許可書が未着の方は、到着までお待ちください。
※ 出願時の申請完了通知（メール）に記載の整理番号・パスワードは使用できません。

また、初回ログイン時は必ずパスワード変更を行ってください。
パスワードの変更は、下記URLより行えます。（ロックアウトされている方は行えません）
<https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet>

【問い合わせについて】
ご自身で変更したパスワードを忘れてしまった場合など、上述のURLから変更が行えない方は、下記のいずれかまでご連絡ください。
※メールでのお問い合わせに対する返信には数日かかる場合があります。
一度メールでお問い合わせをされた方は、電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

○学習センター (<https://www.ouj.ac.jp/hp/sisetu/center/access.html>)
○学生サポートセンター（電話：043-276-5111）
○各教務施設等（各キャンパスの教務課までお問い合わせください）

ホーム トップメニュー 文字サイズ 小 中 大 東京多摩（教員用） 版権... 59.50 ログイン 印刷



前回ログイン日時
2025/02/16 10:26

色・プロフィール設定
パスワード変更
キャンパスメール

お知らせ

キャンパスライフ

- 学内連絡 NEW
- スケジュール
- 学内関連
 - 学習案内
 - 学生生活
 - 各種届出・申請様式
 - 附属施設・情報システム
 - 学内FAQ
 - 学内リンク
- セミナーハウス予約
 - セミナーハウス予約

授業サポート

教務情報

学内リンク

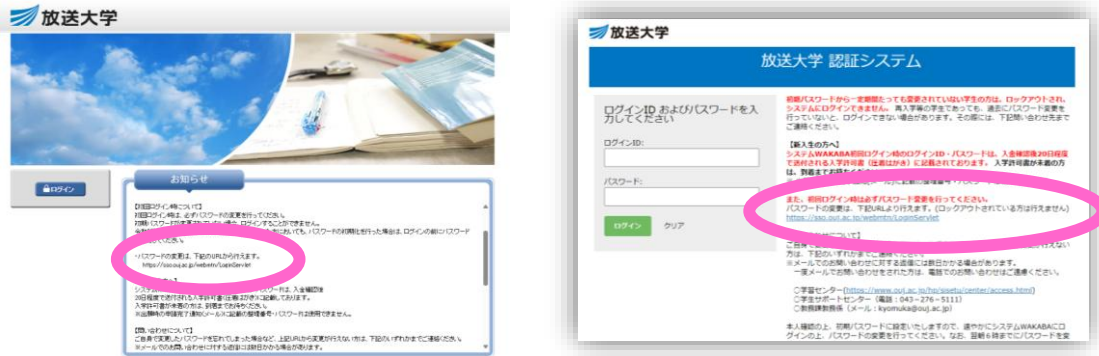
- 放送授業
 - 放送授業のインターネット配信
 - 印刷教材試し読み
 - Web通信指導
 - Web単位認定試験
 - 過去の単位認定試験問題・解答等
- オンライン・面接授業等
 - オンライン授業
 - ライブWeb授業
 - 面接授業（第1学期）のページ
 - 面接授業（第2学期）のページ
- その他リンク
 - 放送大学自己学習サイト
 - 看護師国家試験学習支援ツール
 - 修士論文閲覧
 - 放送大学附属図書館
 - 学習センター一覧
 - 放送大学トップページ



システムWAKABA パスワードの変更方法

初回ログイン時は、パスワードの変更を行います。

①システムWAKABAログイン画面の【お知らせ】の中、または、放送大学認証システムの画面からパスワード変更画面にうつるURLが記載されていますので移動します。



②パスワード変更用の ログイン画面にうつります。
ログインID → 学生番号
現行パスワード → 生年月日数字8桁半角
を入力してログインします。

③パスワード変更用ページへログイン後、新しいパスワードを自分で作成して入力します。パスワードの条件は3つあります。

- 8文字以上
 - 英字（大文字小文字は問わない）が1文字以上、数字が1文字以上含まれること
 - ログイン名が含まれないこと
- 入力後保存ボタンを押してください。

④WAKABAの本人認証画面に戻ります。
「ログインID」（学生番号です）・「変更後のパスワード」
を入力し、ログインボタンをクリックします。

システムWAKABAの画面構成



キャンパスメール
メール画面に移ります。

キャンパスライフ・
授業サポート・教務情報
各種メニューを表示します。

放送授業、オンライン授業、面接授業等に関するページが開きます。

学習補助ツール等に関するページが開きます。

施設利用等に関するページが開きます。

システムWAKABAの画面構成

キャンパスライフの画面

キャンパスライフ

授業サポート

教務情報

学内連絡

学内連絡 **NEW**

スケジュール

スケジュール

学内関連

学習案内

学生生活

各種届出・申請様式

附属施設・情報システム

学内FAQ

学内リンク

セミナーハウス予約

セミナーハウス予約

授業サポートの画面

キャンパスライフ

授業サポート

教務情報

授業関連

授業連絡

授業リンク

授業共有ファイル

質問箱

資料室

アンケート

授業評価アンケート

談話室

談話室

テキストデータ・ラジオ原稿データ

ラジオ原稿データダウンロード

教務情報の画面

キャンパスライフ

授業サポート

教務情報

学生カルテ

学生カルテ

変更・異動手続

変更・異動手続

履修成績照会

履修成績照会

単位認定試験時間割

単位認定試験時間割照会（学生用）

出願・科目登録申請

科目登録申請

継続入学申請

出願申請進行状況確認

シラバス検索

シラバス参照

自己判定（シミュレート）

所属コース変更・カリキュラム移行シミュレーション

資格取得判定

科目群履修認証制度自己判定

資格取得申請書

科目群履修認証状申請書出力

5. 学習センターについて

15 学習センターなどの利用方法

学習センターは、面接授業や単位認定試験を行うほか、学習相談に応じたり、書籍や印刷教材を閲覧できる放送大学の施設です。(学習センター一覧 (141～143ページ))

学習センターを利用する際は、必ず学生証をご持参ください。

学習センターには、センター所長と数名の教員のほかに事務職員がおり、学習上の各種相談に応じます。

学習センターの利用内容

- | | |
|------------------|-----------------|
| ○面接授業の受講 | ○証明書などの発行（サテライト |
| ○学習相談 | スペース除く） |
| ○サークル活動などの学生交流 | ○学生旅客運賃割引証の発行（全 |
| ○単位認定試験の受験（自宅等での | 科履修生のみ） |
| Web受験が困難な場合） | ○学生教育研究災害傷害保険の取 |
| ○自習スペースの利用 | り扱い |
| ○書籍・印刷教材の閲覧 | |

また、学習センターのランチ・センター的な機能を有する施設として、サテライトスペースを設置しています。(旭川市、八戸市、いわき市、浜松市、姫路市、福山市、北九州市)

サテライトスペースでは、面接授業の受講や、単位認定試験の受験（自宅等でのWeb受験が困難な場合）ができます。（一部取り扱っていない業務がありますので、詳細は各サテライトスペースにお問い合わせください。）

なお、学習センターなどは、次の日を除いて開所しています。

- ア 月曜日
 - イ 火曜日
 - ウ 国民の祝日に関する法律に定める祝日および休日
 - エ 年末年始（12月29日～翌年1月3日）
 - オ その他学長または学習センター所長が特に必要と定めた日
- ただし、臨時閉所などにより、開所日を変更する場合があります。
開所日および開所時間は、学習センターウェブサイト (<https://www.bh-u.ac.jp/>)

2026年度（令和8年度） 学習センター利用の手引き



放送大学 東京多摩学習センター

所属の学習センター、その他の学習センターでの利用可能である内容が異なります。

詳しい内容は、学生生活の栞、東京多摩学習センターの学習センター利用の手引きをご覧ください。

※悪天候などで閉所する場合は、学習センターのウェブサイトでご案内します。

最新の情報をご確認ください！



東京多摩学習センター
ウェブサイト



学習センター利用の手引き

6. 履修計画の立て方

2 履修計画のたて方

(1) 科目選択の方法

ア 履修計画

放送大学では、自分で科目を自由に選択して学習することができます。『授業科目案内』を参考にして、自分の学習目的や興味・関心に基づいて履修計画を立ててください。

イ 科目の選択

本学は、年間2学期制を採用しており、それぞれの学期ごとに授業は完結します。科目の選択も学期ごとに行う必要があります。

『授業科目案内』に記載されている授業科目の講義概要をご参考にして、科目の選択を行ってください。

オンライン授業については授業科目案内の「オンライン授業について」と、各科目のシラバスの履修上の留意点をご確認のうえ、科目登録をしてください。

面接授業・ライブWeb授業についてはシラバスで授業概要・日程・授業の実施場所等をご確認のうえ、実施される授業に出席できるかを必ずご確認ください。定員を上回る登録申請があった科目については、抽選を行います。抽選の結果、受講できないことがあります。

(2) 全科履修生の学習

全科履修生の場合は、放送大学を卒業することが目的となりますので、計画的に履修することが必要となります。

ア 卒業要件

卒業するためには、全科履修生として4年（第2年次編入学生にあっては3年、第3年次編入学生にあっては2年）以上在学し、①科目区分に係る要件と②授業形態に係る要件の両方を満たすことが必要です。

(備考) 1. 2009～2015年度のカリキュラムの方の科目区分にかかる

卒業要件は58～60ページをご参照ください。

以下の方は48～52ページの卒業要件となりますのでご注意ください。

- ・卒業・退学・除籍（在学年限満了等）で2024年4月以降に再入学した方
- ・2023年度以前の入学者のうち新カリキュラムへ移行した方

2. 2023年度以前のカリキュラムの方の授業形態にかかる卒業要件は57～58ページをご参照ください。

以下の方は科目区分にかかる卒業要件は48～52ページの卒業要件となりますが、授業形態にかかる卒業要件は57～58ページとなりますのでご注意ください。

- ・卒業・退学・除籍（在学年限満了等）で2016年第1学期～2023年度第2学期の間に再入学した方
- ・2015年度以前の入学者のうち2016年度第1学期～2023年度第2学期の間にカリキュラム移行した方

3. 修業年限については、54ページの「エ 修業年限および在学年限」をご参照ください。

4. 全科履修生として入学した方が本学の選科履修生、科目履修生または研究生として既に修得した単位については、入学時の申請に基づき、卒業の要件となる単位として通算されます。

5. 出願時に入学時措置（編入学等）を希望された方の既修得単位の認定については、55～56ページおよび学生募集要項をご確認ください。

①科目区分に係る要件

基盤科目から14単位以上、コース科目（導入科目、専門科目、総合科目）からあわせて76単位以上修得し、総計124単位以上を

学習の目的に応じて各自計画

全科履修生

卒業、学位の取得を目指して計画

卒業要件は2つ

①科目区分による要件

②授業形態による要件

修得する必要があります。ただし基盤科目については、外国語を2単位以上、コース科目については、自らが所属するコースが開設する科目を34単位以上、他コースが開設する科目を4単位以上修得する必要があります。残りの34単位については、科目区分を問いません。なお、卒業研究の6単位は、自らが所属するコースの専門科目の単位として認定します。

総計124単位

=14単位（基盤科目）+76単位（導入科目、専門科目、総合科目）

科目区分		修得すべき最低単位数		単位の 認定方法	
		科目区分を問 わない単位数			
基盤科目		14単位		34単位	基盤科目のうち、外国語科目から2単位以上を修得する。
			うち外国語 2単位		コース科目（導入科目、専門科目、総合科目）のうち所属するコースの開設科目から34単位以上、所属コース以外の開設科目から4単位以上を修得する。※卒業研究の6単位は、自コースの専門科目として認定する。（卒業研究は必修ではありません。）
コース科目	導入科目	76単位			
	専門科目		うち自コース開設 34単位		
	総合科目※		うち他コース開設 4単位		
計			124単位		

※面接授業・ライブWeb授業における総合科目は、卒業要件上は所属コースの科目として扱う。

（注）「資格取得等に資する科目」のうち、看護師資格取得に資する科目（2009年度以降開設）の単位は、コース科目（うち他コース開設）において修得すべき最低単位数に算入する。

②授業形態に係る要件

放送授業は、卒業するために必要な総計124単位のうち科目区分にかかわらず、最低74単位を修得する必要があります。また、「面接授業又はオンライン授業」は、科目区分にかかわらず最低20単位を修得する必要があります。ただし、オンライン授業科目「教育課

程の意義及び編成の方法（'15）」および閉講科目「幼児理解の理論及び方法（'15）」「小学校外国語教育教授基礎論（'17）」については、卒業要件上は「授業形態を問わない単位数」として取り扱います。

なお、卒業研究の6単位は、3単位を放送授業、3単位を面接授業の単位として認定します。また、残りの30単位については、授業形態を問いません。

総計124単位 = 74単位（放送授業）

+ 20単位（面接授業又はオンライン授業）

+ 30単位（授業形態を問わず）

授業形態	修得すべき最低単位数		単位の 認定方法
		授業形態を問わない単位数※1	
放送授業	74単位	30単位※	卒業研究の6単位のうち3単位を放送授業、3単位を面接授業の単位として認定する。
面接授業又は オンライン授業※2	20単位		
計	124単位		

※1 オンライン授業科目「教育課程の意義及び編成の方法（'15）」および閉講科目「幼児理解の理論及び方法（'15）」「小学校外国語教育教授基礎論（'17）」については、卒業要件上は「授業形態を問わない単位数」として取り扱う。

※2 ライブWeb授業科目は、卒業要件上は「面接授業又はオンライン授業」として取り扱う。

※3 2024年度第1学期より、授業形態にかかる卒業要件を改正しています。新しい要件の適用を受けるためには、カリキュラム移行手続きを行ってください。（61、88ページ参照）

③放送大学大学院で修得した単位の教養学部卒業要件単位認定について

全科履修生が在学期間中（休学期間を除く）に本学大学院の修士選科生・修士科目生として履修した単位については、その単位をあわせると卒業見込となる時期に申請することで、全科履修生の卒業要件となる単位として認定されます。認定された科目は所属するコース以外の専門科目となります。ただし、その場合には、大学院修士全科生として入学後、修了要件となる単位として使用することはできません。

申請期間：第1学期（9月）に卒業見込の場合
4月1日～5月31日（必着）
第2学期（3月）に卒業見込の場合
10月1日～11月30日（必着）

申請様式は、本部学生課のメール（shugaku-ka@ouj.ac.jp）までご請求ください。

〔単位修得方法〕

- ① 基盤科目（外国語および保健体育を含む）から14単位以上を修得してください。
- ② 基盤科目のうち、外国語から2単位以上を修得してください。
- ③ コース科目（導入科目、専門科目、総合科目）から76単位以上を修得してください。
- ④ コース科目のうち、自らが所属するコースが開設する科目から34単位以上を修得してください。なお、所属するコースにおいて共用科目として設定されている科目の単位もこれに含まれます。また、卒業研究の単位もこれに含まれます。
- ⑤ コース科目のうち、他のコースが開設する科目から4単位以上を修得してください。
- ⑥ 放送授業から、科目区分にかかわらず、74単位以上修得してください。
- ⑦ 「面接授業又はオンライン授業」から、科目区分にかかわらず、20単位以上修得してください。

※卒業要件を満たした場合は、要件を満たした学期末で卒業となります。（注：「卒業研究」、「心理演習」、「心理実習」は、履修期間が4月から翌年3月までの1年間であるため、履修中は第1学期末で卒業要件を満たしても、卒業とはなりません。）卒業する時期については、各自において修得単位数などを考慮の上、履修計画を立ててください。

※ライブWeb授業科目は、卒業要件上は「面接授業又はオンライン授業」として取り扱います。

イ 卒業研究

卒業研究は、全科履修生の選択科目です。（必修ではありません。）

卒業研究は、4月より指導教員の指導の下で研究を進め、11月の所定期日までに卒業研究報告書をまとめる、通年科目です。

卒業研究報告書の審査および面接審査に合格することにより、科目区分にかかる要件上は、コース科目（自コース）の6単位として認定されます。（授業形態にかかる要件上は、放送授業：3単位、面接授業：3単位の計6単位として認定されます。）

① 卒業研究の履修について

卒業研究は、8月の所定期間中に卒業研究の申請を行い、審査に合格することで、次年度4月からの履修が認められます。

申請には以下2つ条件を満たしている必要があります。

- ・申請時点で全科履修生として休学・停学期間を除き2年以上在学していること※
- ・申請年度の前年度第2学期単位認定までに62単位以上単位を修得済み（既修得単位を含む）であること

※2年次編入学者は入学後1年以上在学していること

※3年次編入学者・学士入学者は満たしているものとして扱う。

② 卒業研究の申請方法等について

卒業研究の履修希望者向けの『卒業研究履修の手引』等資料を5月中旬以降、システムWAKABAの学習案内に掲載予定です。卒業研究履修を検討されている方は、ご確認ください。

※休学中の学生は申請できません。

※申請後、履修開始までに卒業・休学・退学となった場合、審査結果に関わらず、履修資格を失います。

※申請方法や申請期間などの詳細は『卒業研究履修の手引』よりご確認ください。

ウ 体育実技

体育実技は、全科履修生の選択科目です。(必修ではありません。)
科目登録後に各地で社会体育事業などとして行われている各種の体育・スポーツ教室などに参加することにより、面接授業1単位として認定されます。通信指導および単位認定試験は実施されません。
なお、体育実技科目履修に係る費用は、すべて本人の負担となります。

体育実技履修に係る詳細(履修方法、履修時間等)は、『体育実技履修の手引』をご参照ください。『体育実技履修の手引』は、放送大学のWebサイト(システムWAKABA)からダウンロードできるほか、最寄りの学習センターにおいても閲覧することができます。

また、どのような種目が認められるかなどについては、システムWAKABA「キャンパスライフ→学習案内」に掲載している「体育実技かんたんガイド」もご参考ください。

なお、体育実技に関する質問については、大学本部学生課までお問い合わせください。

エ 修業年限および在学年限

① 入学年次と修業・在学年限

本学を卒業するためには、所定の単位(124単位)を修得するとともに、以下の修業年限(卒業までに最低限在学しなければならない期間(休学期間除く))の条件を満たす必要があります。

修業年限および在学年限(在学ができる最長期間(休学期間除く))は次のとおりです。

区 分	入学年次	修業年限	在学年限
第 1 年 次 入 学	第1年次	4 年	最長10年
他大学等からの編入学	第2年次	3 年	最長8年
	第3年次	2 年	最長6年
本学を卒業して再入学※	第3年次	2 年	最長6年

※本学を卒業した方が再度卒業するためには、所定の単位を修得し、かつ再入学するコースのコース科目(導入科目、専門科目、総合科目)から新たに16単位以上(既修得単位は含まれません。)修得する必要があります。詳細は97～98ページをご覧ください。

なお、以前に本学を退学・除籍により学籍を失った方が再び全科履修生に入学する場合は、以前の在学期間(4年を限度)が認定されます。

注意) 在学年限内であっても、学費納入がない期間が4学期続くと、除籍となります。(95～96ページ)

② 修業年限の通算

本学の選科・科目履修生として一定期間在学し、所定の単位数を修得した方が全科履修生に出願する際、所定の手続きを行うことで次ページの区分に応じて、修業年限に通算することができます。

選科・科目履修生としての修得単位数 および当該単位の修得に要した期間	通算される 年数	修業年限	在学年限
31単位以上修得し、かつその単位の修得に要した期間が1年以上	1 年	3 年	8 年
62単位以上修得し、かつその単位の修得に要した期間が2年以上	2 年	2 年	6 年

申請方法および本制度の適用に関する詳細については、出願する学期の最新の学生募集要項を必ずご確認ください。

オ 編入学等について

全科履修生に出願する際、所定の手続きを行うことで、他大学等で修得した単位を審査のうえ、卒業に必要な単位として認定することができます。(資格や手続き要件については学生募集要項等を参照)

なお、既修得単位の認定結果は4月入学者には6月中旬、10月入学者には12月中旬に通知されます。

編入学者の既修得単位の認定については以下のとおりです。

区分	卒業要件 単位数	科目区分 を問わない 単位	第2年次編入学		第3年次編入学	
			本学入学前に修得した ものとみなす単位		本学入学前に修得した ものとみなす単位	
基盤科目	14単位	34単位	14単位以下	うち外国語2単位以下	14単位以下	うち外国語2単位以下
コース科目	76単位		17単位以下	うち自コース開設扱い 4単位以下	48単位以下	うち自コース開設扱い 12単位以下
	うち自コース開設 34単位		—	—	—	—
	うち他コース開設 4単位		—	—	—	—
合計	124単位 [74単位] [20単位]		31単位以下 (10単位以下)		62単位以下 (20単位以下)	

[]は放送授業で修得すべき単位数で内数です。

[]は面接授業で修得すべき単位数で内数であり、()は面接授業の単位数で内数です。

(3) 選科履修生・科目履修生の学習

選科履修生および科目履修生の学習は、自分の学習テーマや興味・関心に基づいて、自由に科目をご選択ください。なお、『授業科目案内』に記載された履修科目案内図をご参考ください。

体育実技と卒業研究は、全科履修生のみが履修できる科目ですので、履修できません。

全科履修生への入学を検討する際は、システムWAKABA「教務情報→所属コース変更・カリキュラム移行シミュレーション」で卒業に必要な単位数を表示できますので、ご利用ください。

現在大学入学資格のない方で全科履修生への入学を希望される方

選科履修生または科目履修生として本学に在籍し、以下の条件を両方とも満たす方は全科履修生として入学できます。

①基盤科目（保健体育を除く）または導入科目から履修し、あわせて16単位以上を修得していること。

②満18歳以上であること。

※単位の修得にあたっては、人文、社会、自然など幅広い領域から履修することが望まれます。

入学する年度の初めにおいて満15歳以上の方については選科履修生、科目履修生として入学できますが、上記の所定の16単位以上を修得した場合でも入学する年度の初めにおいて満18歳以上でなければ全科履修生に入学することはできませんのでご注意ください。

選科履修生または科目履修生として修得した単位は、全科履修生として入学した場合、卒業に必要な単位として認定されます。

学習の目的に応じて各自計画

科目履修生、選科履修生：

ご自身の興味、資格取得での必要性などの事情に応じて計画

7. 諸手続・諸証明書

諸 様 式

必要に応じてコピーしてご使用してください。
システム WAKABAにも各様式を掲載しています。
(掲載箇所：システム WAKABA→キャンパスライフ→各種届出・申請様式)

(様式1) 所属コース変更願兼 カリキュラム移行届	(様式12) 職業等変更届
(様式2) 所属学習センター変更願	(様式13) セミナーハウス使用申込書
(様式3) 氏名等変更届	(様式13 別紙) セミナーハウス使用者名簿
(様式4) 住所等変更届	(様式14) 質問票
(様式5) 休学願	(様式15) 単位認定試験受験場所変更願
(様式6) 復学願	(様式16) 単位認定試験に係る疑義申請票
(様式7) 退学願	(様式17) 成績評価異議申立書
(様式8) 学生証再発行願	(様式18) 過去の試験問題・解答等郵送 サービス申込書
(様式9・10) 諸証明書交付願	(様式19) 放送教材郵送貸出申込書 (郵 送・FAX用)
(様式11) 写真票	

※各種届(願)出の諸様式について、使用頻度の高いものを以下に綴じてあります。
様式は、学習システムの変更などにもない毎年度少しずつ改定しておりますので、必ず当該年度の葉に綴られているものをご使用ください。また、各種届(願)出については、簡易書留などでお出しくさるようお願いいたします。普通郵便・特定記録郵便で送付された場合の未着などの責任は負いかねますので、ご注意ください。なお、これら以外の様式については、所属する学習センター、または大学本部へお問い合わせください。

諸
様
式

手続きを行う際は、以下をよくご確認ください。

○申請手続きの受付期間

○申請書提出等の方法

- 申請書の提出先をよくご確認ください。
- システムWAKABAで手続きができるものもあります。
- 証明書発行については、学習センターで行っています。
大学本部サテライトスペースでは行いませんのでご注意ください。



放送大学ウェブサイト
各種証明書申請手続きのご案内

7. 諸手続・諸証明書

13 各種証明書の発行

すべての証明書の発行については、学習センターで行っています。大学本部およびサテライトスペースでは行いませんのでご注意ください。

次ページの表に記載の証明書①～⑥については、所属学習センター以外の学習センターでも発行します。「諸証明書交付願」(巻末様式9)に所要事項を記入のうえ、郵送または学習センター窓口にてご請求ください。郵送の際は、返信用封筒(切手貼付、あて名明記)を同封してください。返信用封筒の種類や貼付する切手料金などの発行についてのご相談等は、発行を希望する学習センターまでお問い合わせください。

発行にあたっては手数料(1通につき200円)のお支払いが必要です。

⑦～⑨の証明書の発行については、必ず所属学習センターにご申請ください。⑦～⑩の証明書の発行には2週間程度かかりますので、十分余裕を持ってご請求ください。

注1) 各種国家試験や入学試験などに関係書類を提出するために、その締切り間際になって証明書の発行を請求する事例がありますが、発行が間に合わない場合がありますので十分にご注意ください。

注2) 科目群履修認証制度(放送大学エキスパート)に係る科目群履修証明書などの取り扱いとは別になりますので、大学本部連携教育課企画推進係までお問い合わせください。

注3) キャリアコンサルタント更新講習(知識講習)に係る修了証明書の取り扱いとは別になりますので、大学本部連携教育課企画推進係までお問い合わせください。

諸証明書の発行手数料について

発行にあたっては手数料(1通につき200円)のお支払いが必要です。窓口のマルチ決済端末または、学習センターが申請を受け付けた後に送付される決済用メールよりクレジットカード等にてお支払いください。詳細はウェブサイトよりご確認ください。



区分 証明書の種類	証明書の内容	申請先	対象 学 生				
			全 科 履修生	選科・科目履修生	集中科目履修生 司書教諭	研究生	特修生
①在学証明書 (英文を含む)	現在在学していることの証明	学習センター	○	○	○	—	—
②成績・単位 修得証明書 (英文を含む)	現在までに修得した授業科目の 単位数および評 価の証明	学習 センター	○	○	○	○ (科目登録 者のみ)	○
③卒業証明書 (英文を含む)	卒業したことの証明	学習 センター	○ (卒業生 のみ)	—	—	—	—
④卒業見込 証明書(英文を 含む)	卒業する見込 であることの 証明	学習 センター	○ (注5参照)	—	—	—	—
⑤在学期間証 明書(英文を 含む)	離籍済みの過 去の在籍期間 の証明(在学 中の期間につ いては対象外)	学習 センター	○	○	○	○	○
⑥履修証明書 (英文を含む)	現在履修して いる科目など の証明	学習 センター	○	○	○	—	—
⑦教員免許状 申請用の単位 修得証明書 (学力に関す る証明書) (注1参照)	教員免許状に 関する授業科 目の単位数の 証明	所属学習 センター	○	○	—	○ (科目登録 者のみ)	—
⑧資格関係の 単位修得証明 書(注2参照)	各資格に関連 する授業科目 の単位数の証 明	所属学習 センター	○	○	○	○ (科目登録 者のみ)	—
⑨大学院受験 のための調査 書(注3参照)	大学院を受験す るための基礎資 格などの証明	所属学習 センター	○	—	—	—	—
⑩単位認定試 験受験証明書	受験をしたこ との証明	受験学習 センター	○	○	— (注4参照)	—	—

(研究生および特修生の制度は廃止になりました。)

注1. 教員免許状申請用の単位修得証明書(学力に関する証明書)

巻末様式10の「諸証明書交付願」に、所持している免許状の種類および教科と申請する免許状の種類および教科、教員または講師としての在職年数などを明記のうえ、所属学習センター宛てに郵便によりご請求ください。

8. 東京多摩学習センターの「多摩ゼミ」、「学習相談」

現在、東京多摩学習センターには、所長と6名の客員教員の先生が所属しています。

「学習相談」

学習の進め方、修士課程進学に関する相談など、客員教員の先生に直接アドバイスをいただけます。

予約は東京多摩学習センター事務室までお問合せください。

客員の先生の専門分野等は、学習センター利用の手引きや所内の掲示をご覧ください。

「多摩ゼミ」

所長と客員教員それぞれの専門分野によるゼミを開催しています。

単位の修得は伴いませんが、先生と直接ディスカッションをしながら、知識を深められる貴重な機会となっています。

詳しくは、入学手続き資料に同封しているチラシを是非ご覧ください。ご応募お待ちしております！

ご清聴ありがとうございました。

メールアドレス tama-sc@ouj.ac.jp

2026年10月 放送大学東京多摩学習センター教務係

